

## 目標達成計画

作成日: 平成27年5月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	センサーマット利用の常態化を防ぐためにも、使用回避に向けた継続的な検討を期待したい。	センサーマットの使用は抑制に繋がる可能性があるという認識を深め、使用時間は必要最低限とする。	毎月のケースカンファレンスにて、センサーマット使用者の巡視状況、排泄パターンなどケアについて話し合い、センサーマットの使用目的を常に意識し、適切な時間での使用、使用者の減少を目標とする。	12月
2	4	運営推進会議のご家族の参加が少ない	運営推進会議にて取り組み内容などを会議出席の方以外のご家族に知っていただく	運営推進会議の議事録を毎回全てのご家族に郵送し取り組み内容などの周知をはかり関心持っていただく。	12月
3	1	事業所内に理念が掲げれていない	ご利用者、ご家族にも、法人理念やグループホームにおける目標について認識していただく	1階EV前にも法人理念や事業計画の目標を掲示することで、ご利用者、ご家族周知をはかり協力して行う体制作りをする。	12月
4					年
5					年